

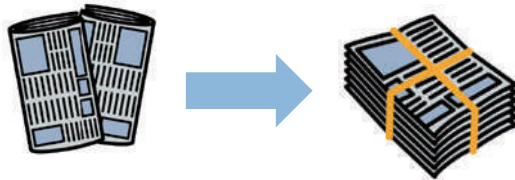
古紙の出し方

事業所から排出されたものは収集できませんので、自己処理をお願いします。

古紙の出し方

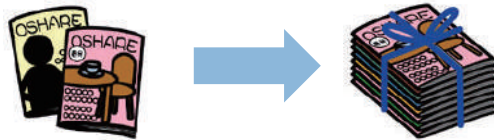
無料

新聞紙



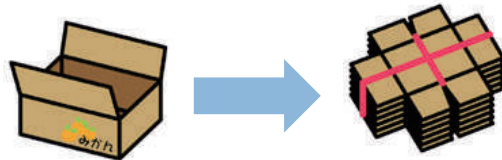
- 新聞のチラシは、新聞と一緒に出すことができます。
- 必ずひもでしばってください。できれば、紙製のひもをお願いします。

雑誌



- 必ず、雑誌だけでまとめ、ひもでしばってください。できれば、紙製のひもをお願いします。
- 付属のCD-ROMやビニールコーティングされた部分は取り除いてください。

段ボール



- 広げてひもでしばってください。できれば、紙製のひもをお願いします。
- できるだけ、ホッチキスなどの金属は、取り除いてください。
- ガムテープでは、しばらないでください。

紙パック



- 中をすすいで、開き、乾かして、ひもでしばってください。
できれば、紙製のひもをお願いします。
- 中がアルミコーティングされているものは「可燃ごみ（有料）」に出してください。

古紙の出し方

雑紙（ざつがみ）



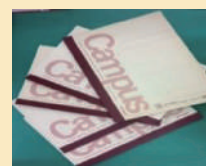
- 雑紙（ざつがみ）とは、新聞紙、雑誌、段ボール、紙パック以外の、リサイクルできる紙のことです。
- 紙袋に入れて出してください。紙袋がない場合は、透明又は半透明の袋に入れて出してください。
- 防水加工のしてある紙コップや即席めんのカップ、ビニールコート紙、写真、感熱紙、カーボン紙、匂いがついた紙など、加工している紙は「可燃ごみ（有料）」です。

雑紙（ざつがみ）の例

無料



折込チラシ



ノート



トイレトペーパーの芯



お菓子等の包装紙



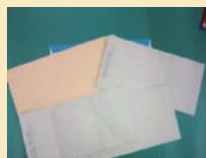
コピー用紙



はがき・ダイレクトメール



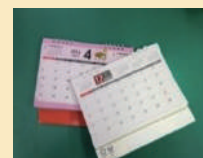
紙袋



封筒



ティッシュ等の紙箱



カレンダー

リサイクルできない紙（可燃ごみ）の例

有料



アルミコーティングの紙



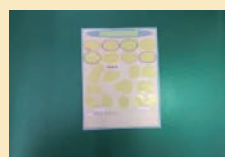
防水加工された紙



カーボン紙・
ノンカーボン紙



写真



シール



レシート等
の感熱紙



食品等で汚れている紙



線香等の匂いがついた紙